

広島大学大学院社会科学研究科附属

地域経済システム 研究センター概要



広島大学

大学院社会科学研究科附属
地域経済システム研究センター

センター長からのごあいさつ

当センターの前身は、広島大学経済学部附属地域経済研究センターといいます。1989年5月、当時の国立学校設置法施行規則の一部改正により、経済学関係の附属研究機関としては国立大学で初めて10年間の期限付きで設置が認められました。その後の活発な研究実績が評価され、1999年4月には経済学部附属地域経済システム研究センターとして再出発しました。さらに広島大学が国立大学法人となった2004年4月には大学院社会科学研究科の改組に伴い、同研究科附属に移行しました。

最近になって同様の研究機関を各地の大学で見かけるようになりましたが、当センターはおそらく嚆矢に属すると自負してよいだろうと思います。

当センターは、中国・四国地方を中心とした地域経済システムに関する理論的・実証的な調査・研究を行い、学内外の大学や調査研究機関と連携しながら地域経済に関する研究活動を推進することにより、地域の持続的発展に資することを目的としています。この目的の実現に向けて、初代センター以来、「地域は地域で考える」と「産官学の連携」の2つを活動の基本にしてきました。当初は地域経済というとEUなどの動きと重なることもあったようですが、お陰をもちまして研究活動の充実とともに評価が定着してきました。そして今日、地域と大学のより密接な結びつきが問われているなかで、当センターへの期待は一段と高まり、当センターが果たすべき役割はますます重要になっているといえます。

そのようなご期待と責任に応えることができるよう一層の機能強化に努めていかなくてはなりません。今後とも厳しくご指導・ご鞭撻をいただくとともに、温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2005年3月
伊藤 敏 安

地域に支えられて17年目

そして、これからも

センターの沿革

1989年	5月	広島大学経済学部附属の研究施設として地域経済研究センターを設置（平成元文部省令第24号）
1990年	3月	中国経済連合会の呼びかけで地域経済研究推進協議会を設立
1999年	4月	地域経済システム研究センターに改組（平成11文部省令第12号）
2004年	4月	広島大学大学院社会科学研究科附属に移行
	8月	東広島キャンパスに分室を設置

センターの目標

広島大学の到達目標「世界トップレベルの特色ある総合研究大学」を社会科学分野において地域に根ざしながら具現していくため、次の3つの目標を掲げます。

1. 経済学に軸足を置きつつ、大学院社会科学研究科4専攻（法政システム、社会経済システム、国際社会論、マネジメント）の横断的協力のもとで、地域課題に対してより的確に対応できる研究体制を整備する。
2. 学内外の研究者、シンクタンク関係者、関係機関等と連携しながら、より積極的な研究の推進と成果の普及等に努める。
3. 高度業務機能が集積した広島市に立地することの特性を生かし、社会科学分野における産官学連携・地域連携の窓口として、研究、相談、成果の普及等の活動をさらに充実する。

センターの研究目的

中国・四国地方を中心とした地域の産業経済、企業経営、行財政システム等に関して、学内および学外の大学・調査研究機関と連携しながら理論的・実証的な調査・研究を行い、地域の持続的発展に資することを目的としています。

センターの研究課題

次の2つの研究課題を設定します（個々の研究課題は事例です）。

(1) 地方分権に対応した自立的地域経済システムの構築に関する研究

- アジアの経済発展に伴う地域経済への影響と対応
- グローバル化に対応した活力と特徴ある地域産業の振興（新産業・ベンチャー企業育成、産業集積の変容、技術革新など）
- 道州制を展望した地方行財政システムの課題と整備方向（税財源システム、行政評価・政策評価、地方自治制度など）
- 日本海・瀬戸内海・太平洋、中国山地・四国山地を結ぶ「三海二山経済文化交流圏」の形成（広域観光・国際観光の振興、交流基盤整備など）

(2) サステナブルな地域経済社会の形成に関する研究

- 生活圏を支える都市ネットワークの形成（都市機能、中山間地域や島しょ部における基本的機能の維持など）
- 人口減少社会に対応した地域マネジメントのあり方（官民協働、NPOの参画など）
- これからの社会資本整備とその維持・管理のあり方（国との役割分担、受益と負担の考え方、維持・管理費増加への対応など）
- 地球環境問題・地域環境問題への対応

センターの活動

最近の主な研究活動

- 中国地方におけるインバウンド観光の現状と課題に関する調査研究（2004年度：中国経済連合会協力）
- 高度技能活用雇用安定地域調査研究事業（2003～2004年度：広島東公共職業安定所、社団法人中国地方総合研究センター協力）
- 広域的な地方自治のあり方に関する基礎的研究（2003～2004年度：中国経済連合会、社団法人中国地方総合研究センター協力）
- 中国のIT・知識化とわが国地域経済の対応に関する研究（2003年度：島根県立大学、社団法人中国地方総合研究センター協力）
- 中国地方における留学生と地域との交流・連携に関する調査（2003年度：中国経済連合会協力）
- 大学の社会貢献に関する調査研究（2000～2001年度：科学研究費補助金（基盤B））
- 大学の社会貢献に関する実態調査（1998～1999年度：科学研究費補助金（萌芽的研究））

最近の主な地域連携

- 広島大学地域貢献研究推進事業「広島地域経済の発展戦略とR.D.V.（研究・開発・創業）機能強化のための政策研究」（2002～2003年度）
- 広島大学地域貢献特別事業「サテライトキャンパス複合拠点整備事業」（2003年度）
- JICA研修コース「観光開発と環境保全Ⅱ」（2001年度～）
- モジュール・システム化研究会（2003年10月～2005年3月）
- 賀茂学園都市における都市整備と一体的な都市発展のための調査研究
「つくば研究学園都市との比較に基づく課題抽出と今後の発展策の検討」（2000～2001年度）

主な行事

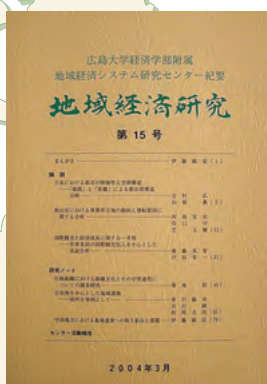
- 研究集会
（地域経済研究推進協議会、中国・四国のシンクタンクと共催、年1回開催）
- 地域経済・経営シンポジウム（大学院マネジメント専攻と共催、年1回開催）
- 寄附講義

主な出版物

- 『地域経済研究』（毎年3月発行）
- 『研究集会報告書』（毎年5月発行）
- 『ニューズレター』（年2回発行）
- 『地域政策の道標』（ぎょうせい、2002年）
- その他報告書

研究集会のテーマ

- 第1回「21世紀の地域経済」
- 第2回「産業政策と地域経済」
- 第3回「都市づくりと地域経済」
- 第4回「中国・四国地域の連携：バージョン1」
- 第5回「札幌広福：バージョン3」
- 第6回「瀬戸内海地域の将来発展と課題」
- 第7回「中国・四国地域の連携：バージョン2」
- 第8回「広島は何をなすべいか」
- 第9回「地域の歴史・文化と観光」
- 第10回「変貌するグローバル経済と地域の持続的発展」
- 第11回「中国・四国地方の発展と地域戦略：この10年間の回顧と今後の展望」
- 第12回「地方分権型社会の実現と地域経営」
- 第13回「21世紀の地域システムと計画行政」
- 第14回「歴史的な大転換の時代を迎え、中国・四国地域経済のこれからを考える」
- 第15回「構造改革下における地域経営の課題と展望」
- 第16回「地方からの変革と地域経済」
- 第17回「地域再生とシンクタンク」



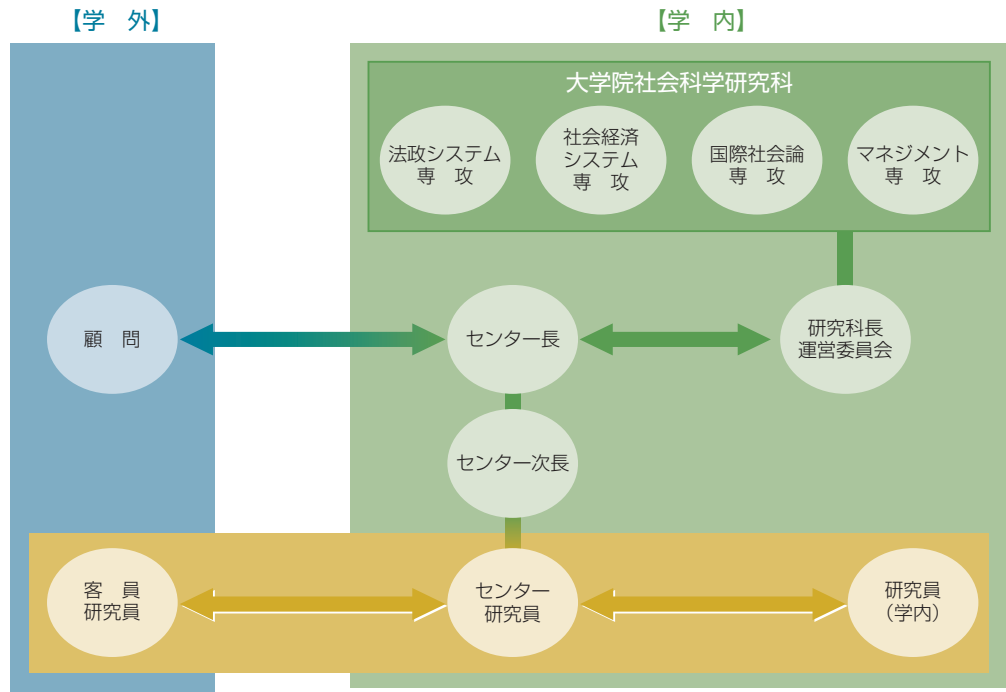
紀要『地域経済研究』



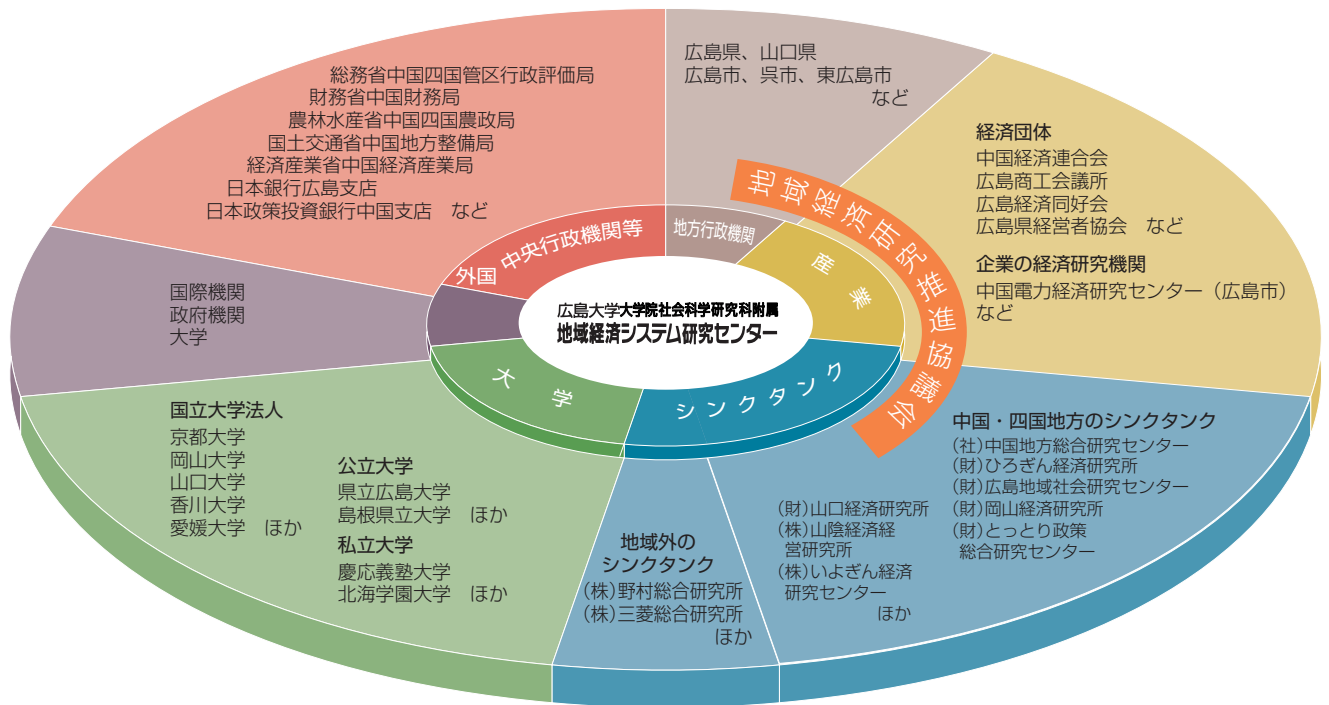
『研究集会報告書』

センターの研究体制

組織図



センターのネットワーク



※地域経済研究推進協議会は、地域経済に関する研究活動を一層推進することを目的として、1990年3月に中国経済連合会の呼びかけにより設置された協議会です。約40団体から構成されています。事務局は中国経済連合会に設けられています。

学会事務局

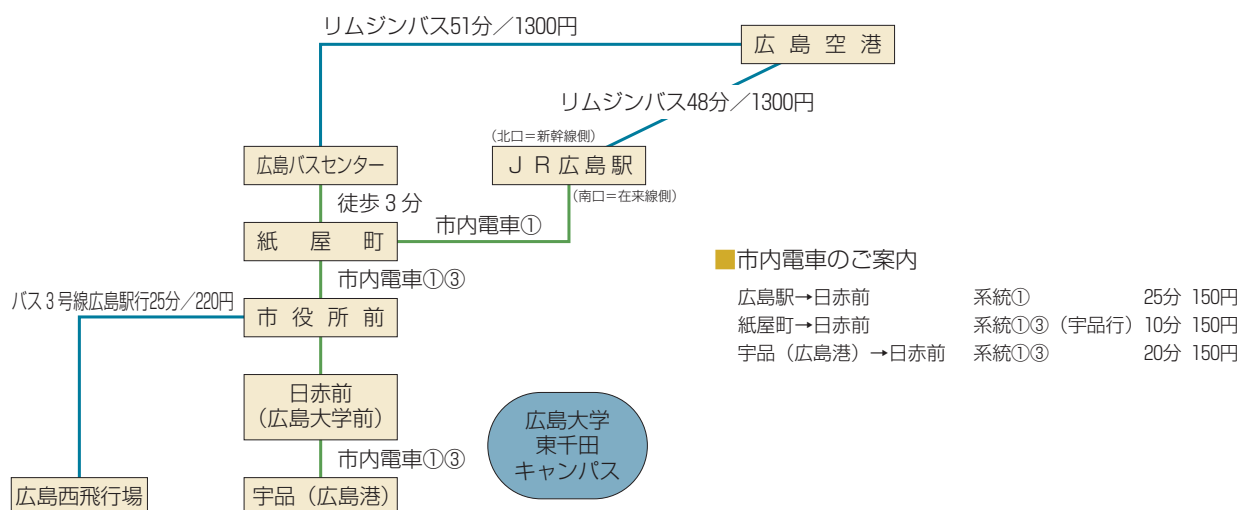
センターは、下記学会の事務局も担当しています。詳しくは、センターHP「学会事務局」のコーナーをご覧ください。

中四国商経学会	会員数約500会員
日本計画行政学会中国支部	会員数約70会員（全国約1,230会員）

センターの概要

名 称	広島大学大学院社会科学研究所附属地域経済システム研究センター Center for Research on Regional Economic Systems
代 表 者	伊藤敏安
設立年月日	1999年4月1日（初代センター1989年5月29日）
主 要 事 業	地域経済研究の推進／地域経済研究の成果の普及／地域経済研究情報の整備・提供／地域経済研究に関する相談など
主要刊行物	紀要『地域経済研究』／『研究集会報告書』／『地域経済・経営シンポジウム報告書』／ニュースレター
ス タ ッ フ	常勤2人／非常勤2人
研 究 員 (2004年度)	センター専任3人／研究員（学内）12人／客員研究員（学外）18人

アクセス



■広島空港から

- リムジンバス(1300円)
- ・広島空港→広島駅新幹線口[所要48分]
- ・広島空港→(アストラムライン中筋駅経由)→広島バスセンター[所要61分]

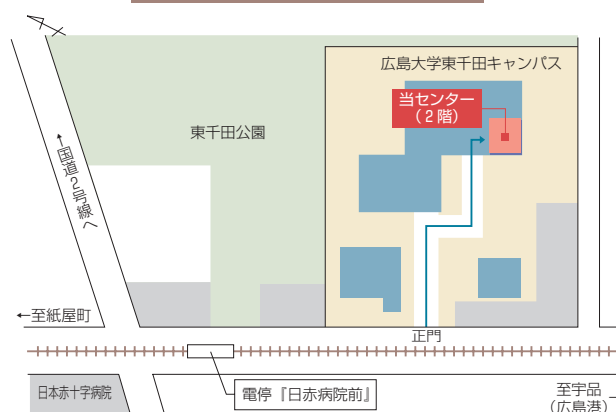
■JR広島駅から

- 市内電車(150円)
- ・紙屋町経由「広島港(宇品)」行→日赤病院前下車[所要30分] 系統①

■広島バスセンターから

- 市内電車(150円)
- ・紙屋町経由「広島港(宇品)」行→日赤病院前下車[所要15分] 系統①

広島大学東千田キャンパス案内図



広島大学 大学院社会科学研究所附属 地域経済システム研究センター

〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89

Tel 082-542-6991 Fax 082-249-4991 <http://www-cres.senda.hiroshima-u.ac.jp/>